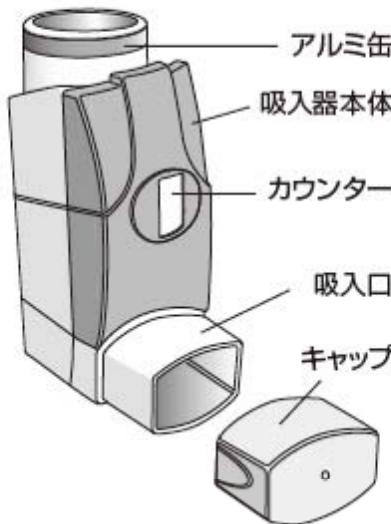


フルティフォーム[®]を使用される患者の皆様へ

Kyorin C

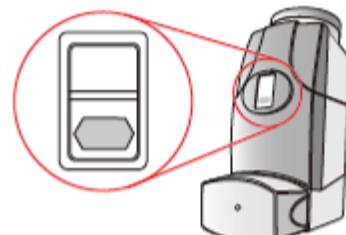
本剤は気管支喘息の発作を予防するための薬です。
すでに起きている発作を軽減する薬ではありません。
医師の指示どおりに毎日規則正しく使用してください。

フルティフォーム[®]の各部名称



薬の残量(カウンター表示)について

- アルミ缶を押すと、自動的にカウンターが動き、最初は緑色、使っていくうちに黄色、赤色へ変わっていきます。
- 表示が「0」になりましたら、新しいフルティフォーム[®]と交換してください。
- カウンターは以下のように表示されます。
56吸入用:56・45・35・30・25・20・15・10・5・0
120吸入用:120・110・100・90・80・70・60・55・50・45・40・35・30・25・20・15・10・5・0



使用上の注意

- この薬は添加物として無水エタノールを使用しています。アルコールに過敏な方は医師・薬剤師に相談してください。
- 本剤は吸入薬で、飲み薬ではありません。
- 指示された使用量と回数を必ず守ってください。
- 症状が良くなつたと思っても、自己判断で使用をやめないでください。
- 喘息の症状が抑えられない場合には、できるだけ早く医療機関を受診してください。
- 妊娠または妊娠している可能性がある人、授乳中の人には、医師に相談してください。
- 他の医療機関を受診した場合、あるいは薬局などで他の薬を購入する場合には、フルティフォーム[®]を使用していることを医師や薬剤師に必ず伝えてください。

保管上の注意

- 内側のアルミ缶を吸入器本体から外さないでください。
- 噴霧口のつまりを避けるため、少なくとも週1回以上吸入器の吸入口の外側と内側を乾いた布やティッシュペーパーでよく拭き、清潔に保管してください。
- アルミ缶は絶対に濡らさないでください(噴霧口がつまる原因となります)。
- 30℃をこえる場所に保管しないでください。
- アルミ缶は火中に投入しないでください。
- 使用後は、地方自治体で定められた処理方法に従って廃棄してください。

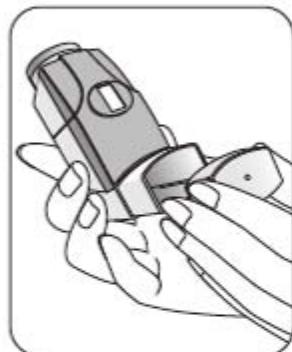
フルティフォーム[®]の吸入方法については、裏面をお読みください。

杏林製薬株式会社

フルティフォーム®の吸入方法

キャップの外し方

キャップの左右を持って外します。



初めて噴霧する場合

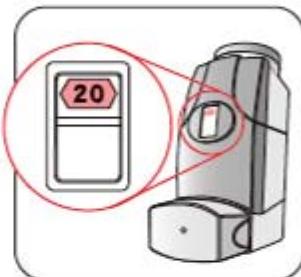
または
3日以上使用しなかった場合

吸入器をよく振った後、
体から離してアルミ缶を
押し、**4回空噴霧**します。



赤になったら再受診

カウンターを毎日確認し、
表示が赤色になりましたら、
再受診して新しいお薬の
準備をしてください。
カウンターが「0」になったら、
吸入しないでください。



●アルミ缶を押す時は、まっすぐに立てて操作してください。

吸入ステップ

1 吸入器の底に
親指をあて、
アルミ缶を人差し指
と中指で支え、
よく振ってください。



アルミ缶を逆さま
に持たないように
注意してください。

2

吸入器をくわえる
前に、軽く息を
吐いてください。



3

吸入口を軽く歯でくわえ、
息を吸いながらアルミ缶
を押し、薬をゆっくり
深く吸い込みます。



4

薬を吸い込んだ後は、
吸入口を口から離し、
そのまま3秒以上、
息を止めて
ください。



5

ゆっくり息を吐き出します。医師に指示さ
れた回数、①～⑤
を繰り返します。

吸入が終わったら、
キャップをつけて
保管してください。



6

吸入後には、
必ずうがいを
してください。

